週間天気予報解説資料

2026年11月20日10時00分発表
気象庁

予報期間　11月21日から11月27日まで

◆今期間のポイント

＜主要じょう乱の概要＞

・23日は、高気圧が本州付近から日本の東へ移動する。
・23日から24日にかけて、低気圧が日本海からオホーツク海へ発達しながら進み、低気圧からのびる前線が日本付近を通過する。
・25日は、低気圧はカムチャツカ半島付近に進み、高気圧が西日本付近に移動する。
・26日は、高気圧は日本のはるか東へ移動し、日本の南を気圧の谷が進む。
・27日は、日本海に低気圧が進む。

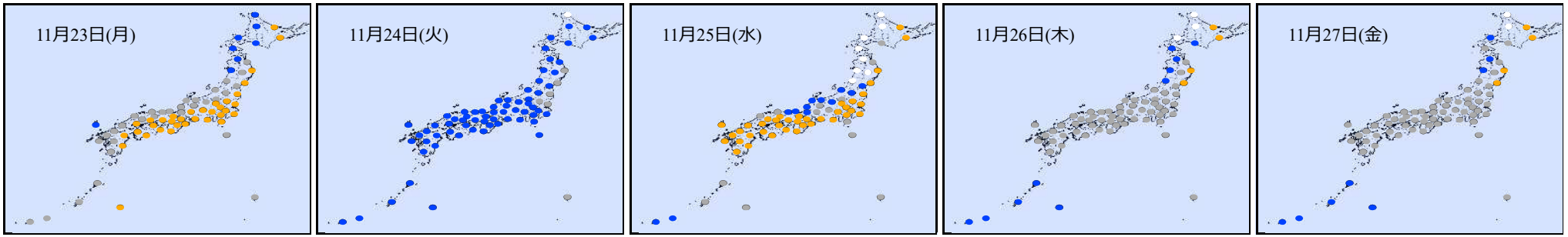
＜防災事項＞　11時、17時発表の早期注意情報に合わせて当項目は修正する場合があります。

・24日から25日頃にかけて、発達する低気圧の影響で、北日本日本海側を中心に荒れた天気となり、低気圧の発達の程度等によっては大荒れとなるおそれがある。

※最新の早期注意情報、気象情報、台風予報も参照ください。

以下の資料は、気象事業者等が、気象庁の提供する週間天気予報の根拠を理解するための補助資料であり、そのままの形式で一般に提供することを想定して作成したものではありません。

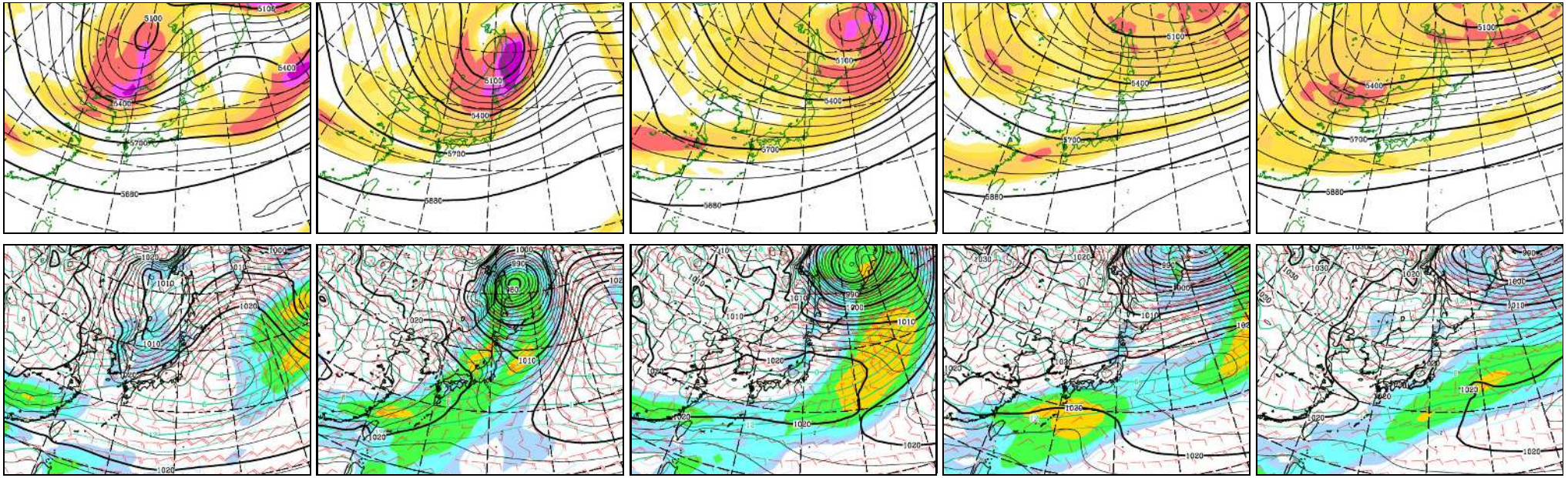
◆10時時点の３～７日目の天気予報案　(11時以降は気象庁HP等にて発表予報をご利用ください。)



・北日本と東日本から西日本にかけての日本海側は、曇りや雨または雪の降る所が多い。
・東日本から西日本にかけての太平洋側は、晴れまたは曇りの所が多いが、24日は雨の降る所が多い。
・沖縄・奄美は、曇りや雨の降る日が多い。

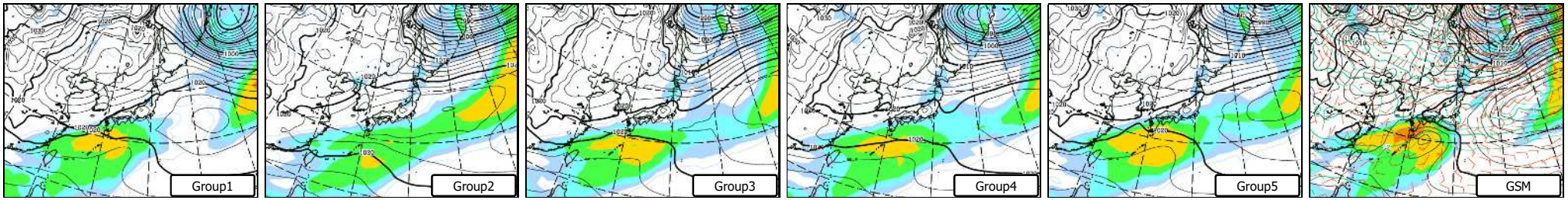
◆アンサンブル(ENS)平均予想図　上図：500hPa高度線、渦度　下図：海面気圧、地上風、850hPa気温、前24時間降水量(21時)

11月23日(月)　11月24日(火)　11月25日(水)　11月26日(木)　11月27日(金)



渦度(10^{-6}/sec以上)　0　10　20　40　80　100　風速　10KT　50KT　降水量(mm/24hours以上)　2　4　8　16　32　64

◆11月26日のENSクラスター平均(グループ1～5)とGSM予想図　海面気圧、地上風及び850hPa気温(GSMのみ)、前24時間降水量(21時)



風速　10KT　50KT　降水量(mm/24hours以上)　2　4　8　16　32　64

◆昨日資料からの変化と予想のばらつき

・最新のアンサンブル資料（ENS）は、24日に北日本に進むトラフがやや深くなった。27日は日本付近にリッジが進む予想になった。地上の気圧配置は、大きな初期値変わりはない。
・25日頃までは、各モデルの予想はおおむね揃っている。26日から27日にかけて、日本の南を東進するじょう乱の予想には、モデル間の差がある。
・26日は、GSMのみ本州南岸付近に低気圧を予想する。ENSには、GSMに近いメンバーがあるが、数は少ない。

◆ENSからの修正点とサブシナリオ等の補足事項

・予報は、おおむね最新のENSを基に考えるが、FEFE19で26日の西日本南岸付近に広がる雨域は、海外モデルの予想も参考に縮小して考える。

今日から明後日までの解説は「短期予報解説資料」を参照ください。